

～危険なブロック塀の撤去を支援します～

「民間危険ブロック塀等撤去支援補助金」

地震発生時におけるブロック塀等の倒壊による人的被害の防止及び避難経路の確保を図るため、道路等に面した一定の高さを超える危険なブロック塀等の撤去に要する費用に対して補助金を交付します。

対象となる方 危険ブロック塀等の所有者(個人または法人)及び所有者の承諾を得た者

対象となるブロック塀等 次の条件を**全て満たすもの**が対象です。

- (1) 三豊市内に設置された補強コンクリートブロック塀及び組積造の塀等
- (2) 補助金交付要綱で定める道路等に面しているもの
- (3) 道路等の設置面からブロック塀等の頂部までの高さが 1.2m を超えているもの
- (4) 「ブロック塀等チェックリスト」(別紙 1、別紙 2)に 1 つ以上の不適合項目があるもの
- (5) 建築基準法に基づく重大な違反がないもの

対象となる工事

市内業者が危険ブロック塀等の全てを取り除き処分する工事

- ◆市内業者とは・・・三豊市に本店を置き、建設業法の許可又は建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律による登録を受けた法人又は個人
- ◆交付決定後に着手し、令和 8 年 1 月末日までに実績報告書の提出を完了できる工事に限ります。

補助金額

撤去工事に要する費用の **3 分の 2 (上限 12 万円)** ※1,000 円未満切り捨て

- ◆危険ブロック塀等に附属する基礎、門柱、屋根、フェンス等の塀以外の部分に要する費用、ブロック塀等の土留めを兼ねた部分に要する費用、ブロック塀等の撤去後にフェンス等を設置する費用は補助対象外となります。

受付期間

令和 7 年 5 月 19 日(月)～12 月 15 日(月)の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

- ◆注意事項 土日、祝日を除く。受付期間内であっても、予算が無くなり次第、受付終了とします。
- ◆提出場所 三豊市危機管理センター1 階 建築住宅課窓口
- ◆提出書類 別紙 Q&A を参照

その他

- 交付決定前に工事契約や撤去工事に着手した場合は、補助の対象になりません。
- 同一の敷地について、二度の補助は受けられません。
- その他、補助金に関する要件や留意事項については、別紙 Q&A をご参照ください。

別紙 1 ブロック塀等チェックリスト(補強コンクリートブロック塀)

	点検項目	点検内容	点検結果	
			適合	不適合
1	高さ	2. 2m以下である。	はい	いいえ
2	壁の厚さ	高さ2mを超える塀で15cm未満である。	いいえ	はい
		高さ2m以下で10cm未満である。	いいえ	はい
3	鉄筋	壁頂、基礎は横方向に、壁の端部及び隅角部は縦方向に、それぞれ径9mm以上の鉄筋が入っている。	はい	いいえ 不明
		壁内に径9mm以上の鉄筋が縦横80cm以内の間隔で配筋されている。	はい	いいえ 不明
4	控え壁	高さ1. 2mを超える塀の場合、3. 4m以内ごとに、鉄筋が入った控え壁が塀の高さの1／5以上突出している。	はい	いいえ
5	基礎	丈が35cm以上で根入れ深さが30cm以上の鉄筋コンクリート造の基礎がある。	はい	いいえ 不明
6	傾き ひび割れ	全体的に傾いている、又は1mm以上のひび割れがある。	いいえ	はい
7	ぐらつき	人の力で簡単にぐらつく。	いいえ	はい
8	その他	塀が土留め壁を兼ねている、又は玉石積み擁壁等の上にある。	いいえ	はい

※点検項目 1、2 及び 4 における高さは、敷地側の地盤面からブロック塀の頂部までとする。

別紙 2 ブロック塀等チェックリスト(組積造の塀等)

	点検項目	点検内容	点検結果	
			適合	不適合
1	高さ	1. 2m以下である。	はい	いいえ
2	壁の厚さ	各部分の厚さがその部分から壁頂までの垂直距離の1／10以上ある。	はい	いいえ
3	控え壁	4m以内ごとに壁面からその部分における壁の厚さの1. 5倍以上突出している、又は壁の厚さが必要寸法の1. 5倍以上ある。	はい	いいえ
4	基礎	根入れ深さが20cm以上ある。	はい	いいえ 不明
5	傾き ひび割れ	全体的に傾いている、又は1mm以上のひび割れがある。	いいえ	はい
6	ぐらつき	人の力で簡単にぐらつく。	いいえ	はい
7	その他	塀が土留め壁を兼ねている、又は玉石積み擁壁等の上にある。	いいえ	はい

※点検項目 1 における高さは、敷地側の地盤面からブロック塀の頂部までとする。